

2014年2月12日

光文社刊「FLASH 取材のお願い」

関西電力病院
清野裕様
秘書室 山根様

いつもお世話になっております。光文社の週刊誌「FLASH」編集部の津田と申します。このたび、貴院院長・清野裕先生に取材のご相談があり、企画書をお送りする次第です。

【掲載号】 「FLASH」（毎週火曜日発売・3月発売号予定）

【形式】 モノクロ4ページ予定

【仮タイトル】 **糖質制限は、何が問題か？**

【テーマ・取材の目的】

清野先生がコメントをされていた「週刊現代」2月3日号「糖質制限ダイエットで『寝たきり』が続出中！」を大変興味深く拝読させていただきました。タイトルこそ週刊誌向きの派手なものですが、「糖質制限で筋力が低下したと来院する患者が増えている」と現場から警鐘を鳴らされたことは、非常に意義のあることだと感銘いたしました。

しかし一方で、練馬光が丘病院・夏井睦医師は、小誌2月10日発売号にて、清野先生の反論に再反論されております（同送する記事をご参照ください。また、こちらのタイトルも「週刊誌向き」になっていることをご容赦ください）。

いま、「糖質制限」をめぐる論考が、肯定派・否定派双方から盛んに提出されていますが、いずれも建設的な議論になっているとは言いがたいと私は思っております。先月、『ビートたけしのTVタックル』にて夏井医師と医療ジャーナリストら2名との討論が放映されましたが、肯定派は現役の医師ではなく、また時間も不十分だったため、かえって混乱を招いてしまったようにも思えます。

そこで、本誌において、清野先生と夏井医師との対談を企画いたしました。清野先生のご都合のいい時間・場所にて、夏井医師との対談をお願いできませんでしょうか。本誌は肯定/否定のどちらの立場をとることもせず、中立的な立場での記事づくりをお約束いたします。また、事前の原稿のご確認も可能ですし、「週刊現代」など、他媒体との連動企画も視野に入れております。

【取材日時】

清野先生のご都合のいい時間、場所にて1～2時間程度を希望します。候補日を上げていただければ、夏井医師と調整したうえで早急にご連絡させていただきます。

突然のお願いで恐縮ですが、ご検討よろしく願いいたします。

〒112-8011 文京区音羽1-16-6

光文社「FLASH」編集部